

神奈川県国民健康保険運営方針（令和6年度～令和11年度）に基づく

相模原市の国民健康保険の状況

令和6年3月

相模原市健康福祉局生活福祉部保険企画課

目 次

1	被保険者の状況	
(1)	被保険者数の推移	2
(2)	被保険者の年齢構成割合	2
(3)	被保険者の所得の状況	3
2	医療費等の状況	
(1)	1人当たり国保医療費の状況	4
(2)	国保医療費総額	5
(3)	1人当たり医療費の地域差指数	5
3	医療費適正化に係る取組の状況	
(1)	レセプト点検の財政効果率（内容点検）	6
(2)	特定健康診査受診率	6
(3)	特定保健指導実施率	7
(4)	二次保健医療圏別の市町村国保の新規透析導入患者数	7
(5)	ジェネリック医薬品の使用割合	8
4	財政の状況	
(1)	国民健康保険税調定額（現年度分）の状況	9
(2)	収納率（現年度分）の状況	10
(3)	決算補填等目的の法定外繰入の状況	11

1 被保険者の状況

(1) 被保険者数の推移

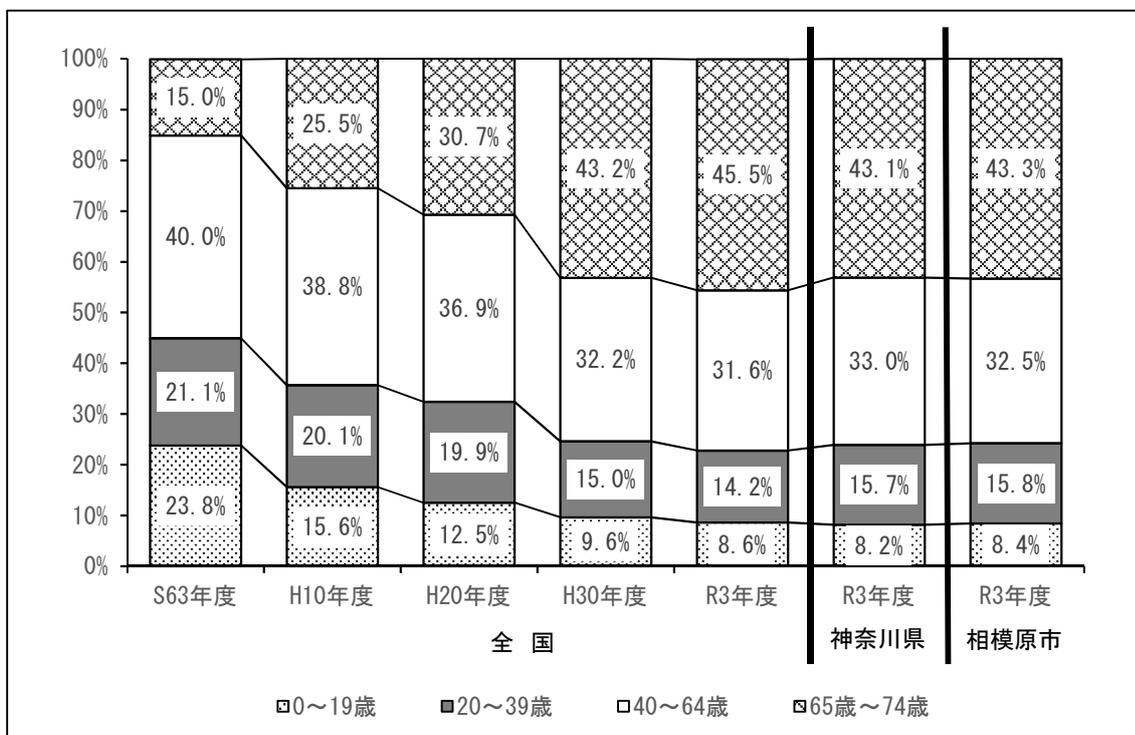
国民健康保険（以下「国保」という。）の被保険者数は、高齢化の進行や、被用者保険の適用拡大により減少傾向にあり、本市の令和4年度（速報値）の被保険者数は14万4,367人です。県全体の被保険者数の推移と同様に減少しています。

年度	相模原市 被保険者数	対前年度比較		神奈川県 被保険者数	対前年度比較	
		増減数	比率		増減数	比率
平成28年度	187,714人	▲ 10,296人	▲5.20%	2,138,785人	▲ 106,854人	▲4.76%
平成29年度	175,586人	▲ 12,128人	▲6.46%	2,005,905人	▲ 132,880人	▲6.21%
平成30年度	166,210人	▲ 9,376人	▲5.34%	1,910,009人	▲ 95,896人	▲4.78%
令和元年度	157,523人	▲ 8,687人	▲5.23%	1,829,726人	▲ 80,283人	▲4.20%
令和2年度	153,235人	▲ 4,288人	▲2.72%	1,786,723人	▲ 43,003人	▲2.35%
令和3年度	150,109人	▲ 3,126人	▲2.04%	1,752,916人	▲ 33,807人	▲1.89%
令和4年度 (速報値)	144,367人	▲ 5,742人	▲3.83%	1,686,493人	▲ 66,423人	▲3.79%

県運営方針【表1 国保被保険者数の推移】参照

(2) 被保険者の年齢構成割合

近年の少子高齢化の影響により、被保険者も65歳以上の割合が増えています。令和3年度における本市の被保険者の65歳以上の割合は、全国と比較すると2.2ポイント低く、県全体と比較すると0.2ポイント高くなっています。



県運営方針【図1 国保被保険者の年齢構成割合の状況】参照

(3) 被保険者の所得の状況

令和3年度における本市の被保険者1人当たりの所得は79万8,000円となっています。県全体と比較すると4万4,000円低く、全国と比較すると12万6,000円高くなっています。

年度	相模原市 ①	神奈川県 ②	全国 ③	県との差 ①-②	全国との差 ①-③
平成28年度	816千円	886千円	683千円	▲70千円	133千円
平成29年度	811千円	889千円	691千円	▲78千円	120千円
平成30年度	803千円	892千円	693千円	▲89千円	110千円
令和元年度	801千円	884千円	695千円	▲83千円	106千円
令和2年度	791千円	870千円	678千円	▲79千円	113千円
令和3年度	798千円	842千円	672千円	▲44千円	126千円
令和4年度 (速報値)	824千円	908千円	722千円	▲84千円	102千円

県運営方針【表2 国保被保険者1人当たり所得の状況】参照

2 医療費等の状況

(1) 1人当たり国保医療費の状況

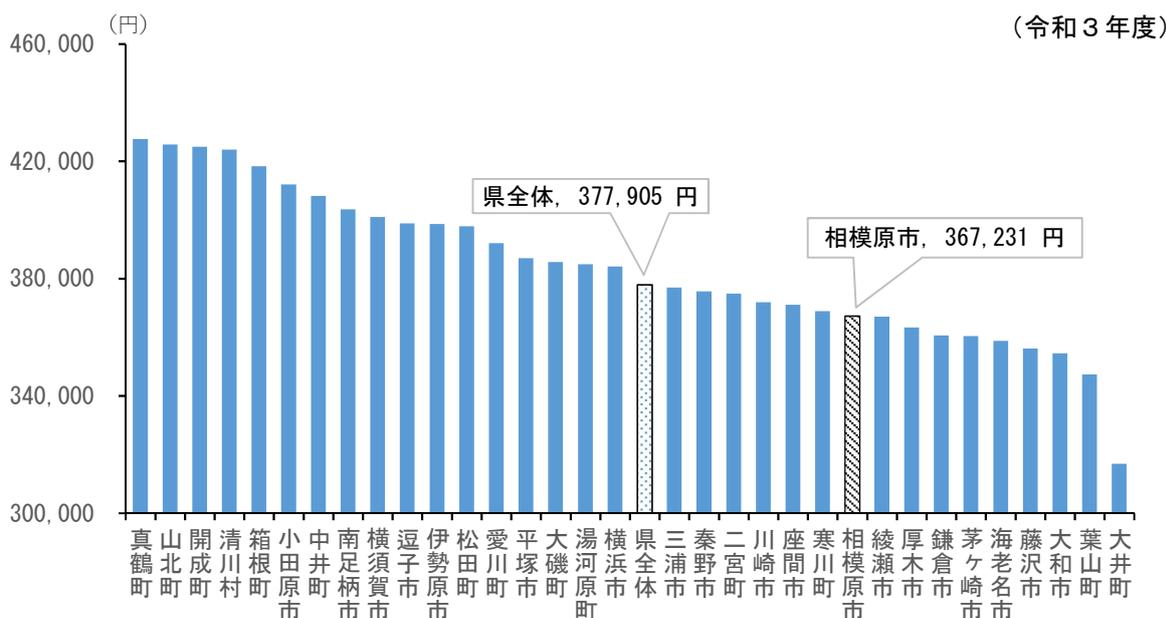
被保険者の高齢化や医療の高度化に伴い、1人当たり国保医療費は本市においても、県全体と同様に増加傾向になっています。令和3年度における本市の1人当たり国保医療費は36万7,231円となっています。

年度	相模原市 1人当たり 国保医療費 (※)	対前年度比較		神奈川県 1人当たり 国保医療費 (※)	対前年度比較	
		増減額	比率		増減額	比率
平成28年度	325,125円	4,480円	1.40%	336,496円	3,224円	0.97%
平成29年度	332,839円	7,714円	2.37%	346,612円	10,116円	3.01%
平成30年度	342,348円	9,509円	2.86%	353,301円	6,689円	1.93%
令和元年度	352,947円	10,599円	3.10%	362,703円	9,402円	2.66%
令和2年度	341,831円	▲11,116円	▲3.15%	350,734円	▲11,969円	▲3.30%
令和3年度	367,231円	25,400円	7.43%	377,905円	27,171円	7.75%
令和4年度 (速報値)	377,655円	10,424円	2.84%	384,712円	6,807円	1.80%

県運営方針【表4 1人当たり国保医療費の推移】参照

【県内市町村別1人当たり国保医療費の状況】

県内（33市町村）では、24番目となっています。



県運営方針【図4 市町村別1人当たり国保医療費の状況】参照

(2) 国保医療費総額

1人当たり国保医療費は増加しているものの、被保険者数が減少していることを受けて医療費総額は減少傾向です。令和2年度に新型コロナウイルス感染症による受診控えの影響等により大きく減少したことにより、令和3年度における本市の国保医療費総額は令和2年度と比較して増加し、約551億円となっています。

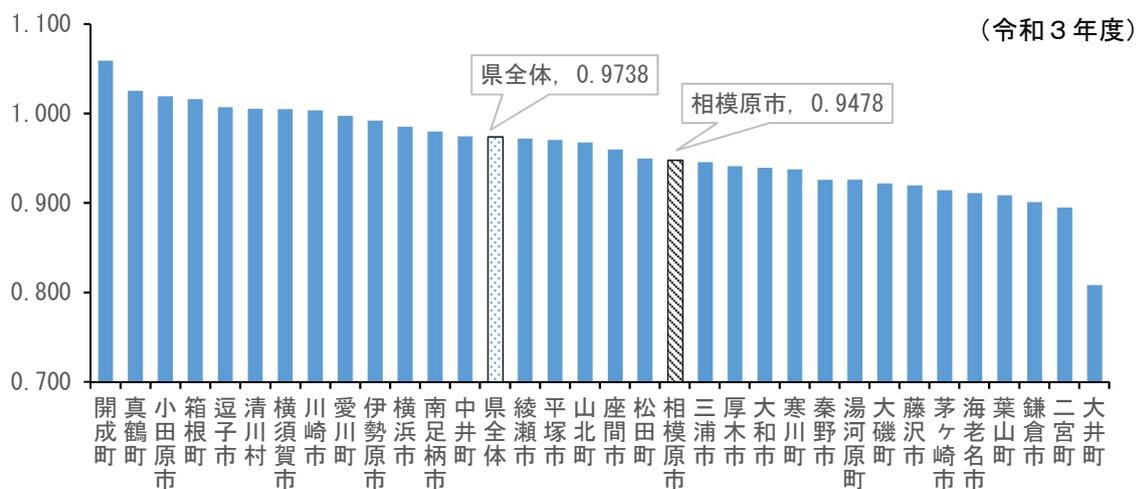
年度	相模原市 国保医療費	対前年度比較		神奈川県 国保医療費	対前年度比較	
		増減額	比率		増減額	比率
平成28年度	61,030,551千円	▲2,460,137千円	▲3.87%	719,692,382千円	▲28,716,702千円	▲3.84%
平成29年度	58,441,948千円	▲2,588,603千円	▲4.24%	695,271,281千円	▲24,421,101千円	▲3.39%
平成30年度	56,901,584千円	▲1,540,364千円	▲2.64%	674,809,024千円	▲20,462,257千円	▲2.94%
令和元年度	55,597,325千円	▲1,304,259千円	▲2.29%	663,647,050千円	▲11,161,974千円	▲1.65%
令和2年度	52,380,402千円	▲3,216,923千円	▲5.79%	626,664,282千円	▲36,982,768千円	▲5.57%
令和3年度	55,124,739千円	2,744,337千円	5.24%	662,435,750千円	35,771,468千円	5.71%
令和4年度 (速報値)	54,520,958千円	▲603,781千円	▲1.10%	648,813,192千円	▲13,622,557千円	▲2.06%

県運営方針【表5 国保医療費総額の推移】参照

(3) 1人当たり国保医療費の地域差指数

令和3年度における本市の年齢調整後の1人当たり国保医療費の地域差指数は0.9478で、県内(33市町村)では、19番目となっています。

※地域差指数は、医療費の地域差を表す指標として、1人当たり医療費について、人口の年齢構成の相違分を補正し、全国平均を1として指数化したものです。1を下回っていると全国と比べて医療費水準が低いことを表しています。



県運営方針【図6-1 市町村別地域差指数(全体)】参照

3 医療費適正化に係る取組の状況

(1) レセプト点検の財政効果率（内容点検）

令和3年度における本市のレセプト点検の財政効果率（内容点検）は、0.12%となっており、県全体と比較すると0.01ポイント、全国と比較すると0.06ポイント低くなっています。

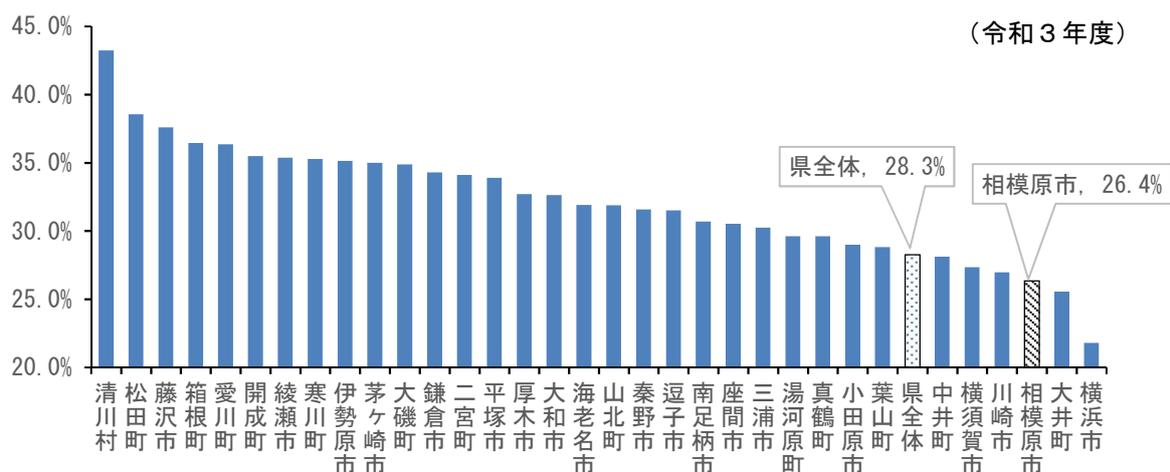
年度	相模原市	神奈川県	全 国
平成28年度	0.17%	0.15%	0.16%
平成29年度	0.13%	0.22%	0.17%
平成30年度	0.15%	0.14%	0.18%
令和元年度	0.11%	0.15%	0.18%
令和2年度	0.11%	0.16%	0.19%
令和3年度	0.12%	0.13%	0.18%
令和4年度 (速報値)	0.12%	0.13%	—

県運営方針【表 24-2 レセプト点検の財政効果率(内容点検)の推移(参考値)】参照

(2) 特定健康診査受診率

令和3年度における本市の特定健康診査受診率は、26.4%となっており、県全体と比較すると1.9ポイント低くなっています。

県内(33市町村)では、31番目となっています。

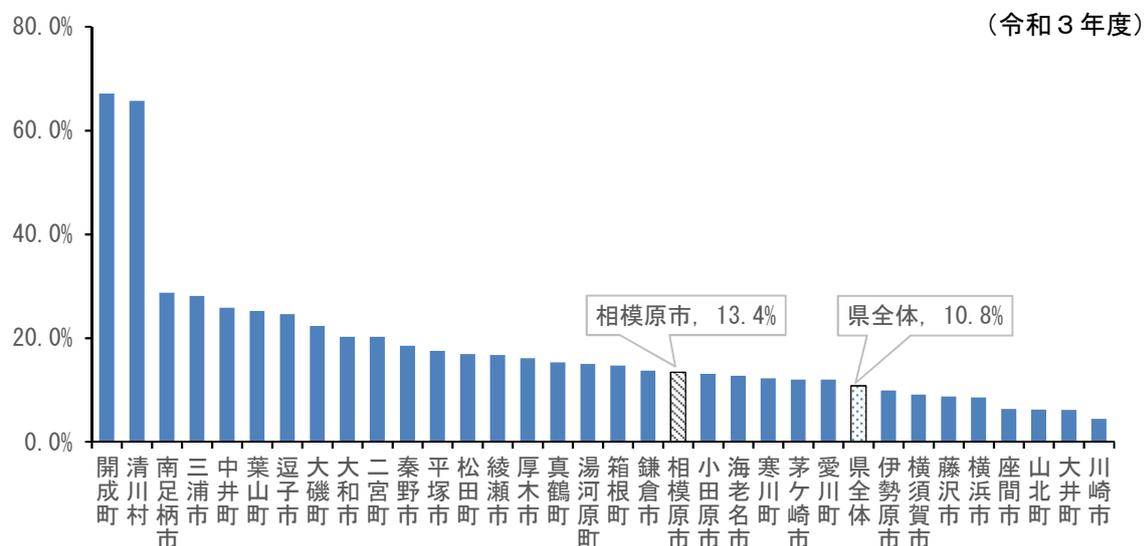


県運営方針【図 15 市町村別特定健診受診率(法定報告値)】参照

(3) 特定保健指導実施率

令和3年度における本市の特定保健指導実施率は、13.4%となっており、県全体と比較すると2.6ポイント高くなっています。

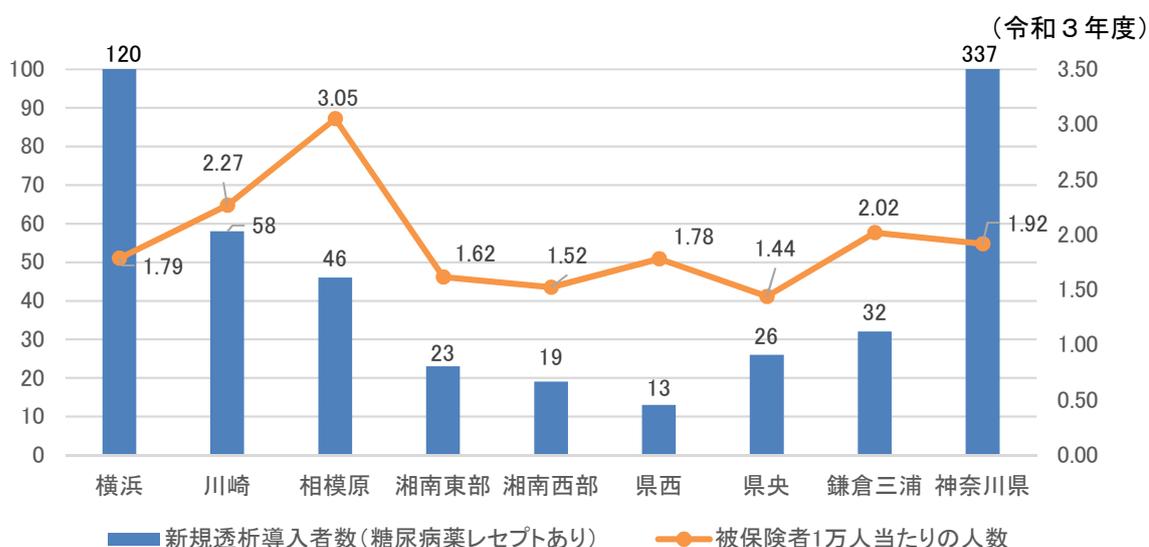
県内(33市町村)では、20番目となっています。



県運営方針【図18 市町村別特定保健指導実施率(法定報告値)】参照

(4) 二次保健医療圏別の市町村国保の新規透析導入患者数

令和3年度における本市の新規透析導入患者数は、46人となっています。被保険者数1万人当たりの人数は3.05人で、県全体と比較すると1.13人多くなっています。



県運営方針【図20 二次保健医療圏別の市町村国保の新規透析導入患者数】参照

(5) ジェネリック医薬品の使用割合

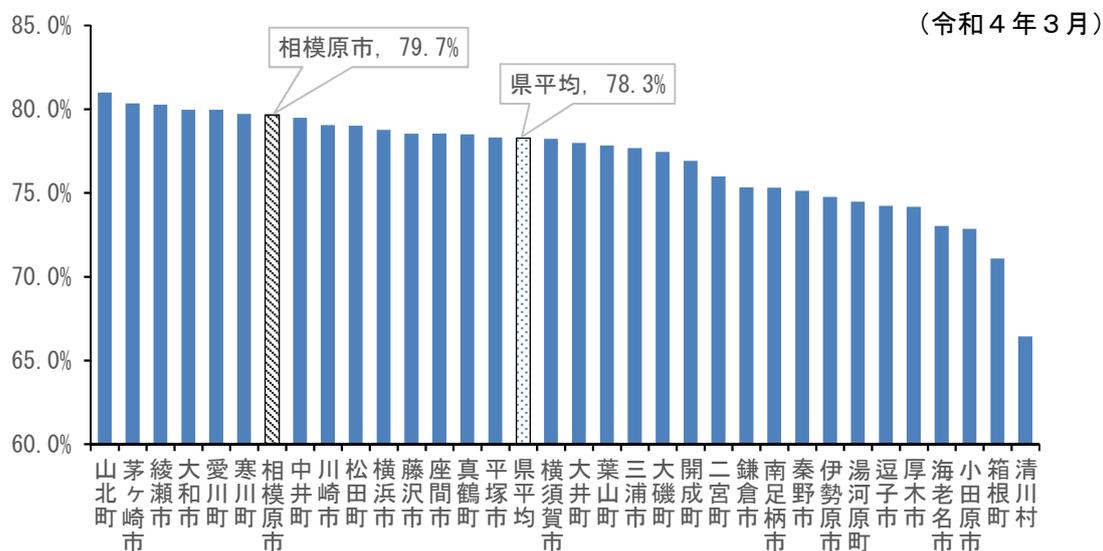
本市のジェネリック医薬品の使用割合は、令和2年度までは増加傾向でしたが、令和3年度からは減少しています。令和3年度における本市のジェネリック医薬品の使用割合は79.7%で、県全体と比較すると1.4ポイント高くなっています。

年度（データ時点）	相模原市	前年度比較 （比率）	神奈川県	前年度比較 （比率）
平成28年度（H29.3）	66.9%	—	66.5%	—
平成29年度（H30.3）	71.0%	4.1%	70.2%	3.7%
平成30年度（H31.3）	75.1%	4.1%	74.0%	3.8%
令和元年度（R2.3）	78.5%	3.4%	76.7%	2.8%
令和2年度（R3.3）	80.2%	1.7%	78.5%	1.8%
令和3年度（R4.3）	79.7%	▲0.5%	78.3%	▲0.3%

県運営方針【表28 ジェネリック医薬品使用割合の推移】参照

【県内市町村別ジェネリック医薬品使用割合】

県内（33市町村）では、7番目となっています。



県運営方針【図21 市町村別ジェネリック医薬品使用割合】参照

4 財政の状況

(1) 国民健康保険税調定額（現年度分）の状況

令和3年度における本市の1人当たり国民健康保険税調定額（現年度分）は、8万9,858円となっています。県全体と比較すると6,972円低く、全国と比較すると592円高くなっています。

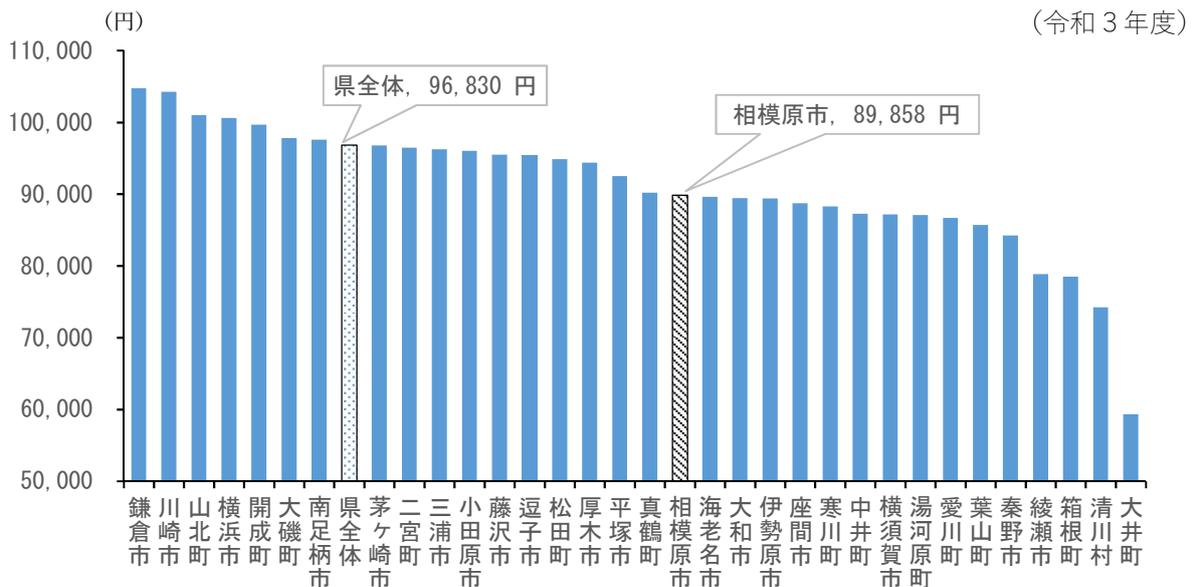
年度	相模原市 ①	神奈川県 ②	全国 ③	県との差 ①-②	全国との差 ①-③
平成28年度	87,223円	91,775円	86,286円	▲4,552円	937円
平成29年度	86,382円	92,022円	87,396円	▲5,640円	▲1,014円
平成30年度	90,065円	95,171円	87,625円	▲5,106円	2,440円
令和元年度	90,376円	96,444円	89,025円	▲6,068円	1,351円
令和2年度	90,176円	95,958円	88,862円	▲5,782円	1,314円
令和3年度	89,858円	96,830円	89,266円	▲6,972円	592円
令和4年度 (速報値)	95,419円	100,798円	—	—	—

※ 医療分、後期分のみであり、介護分は含まない。退職被保険者等分は除く。

県運営方針【表3 1人当たり国保保険税調定額（現年度分）の状況】参照

【県内市町村の国民健康保険料（税）調定額（現年度分）】

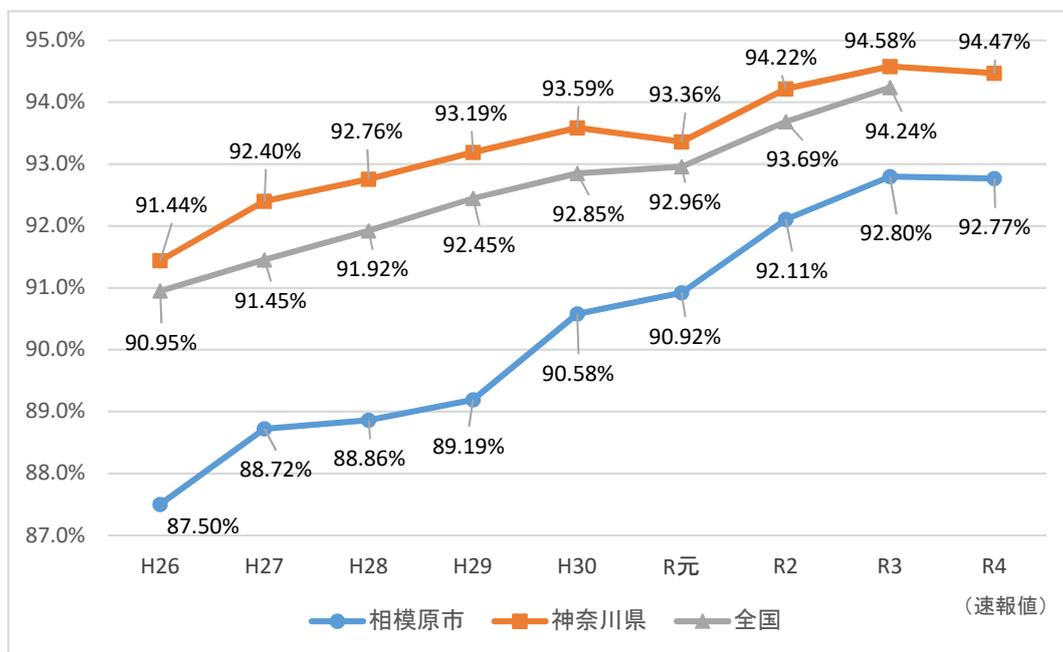
県内（33市町村）では、18番目となっています。



県運営方針【図3 市町村別1人当たり国保保険料調定額（現年度分）の状況】参照

(2) 収納率（現年度分）の状況

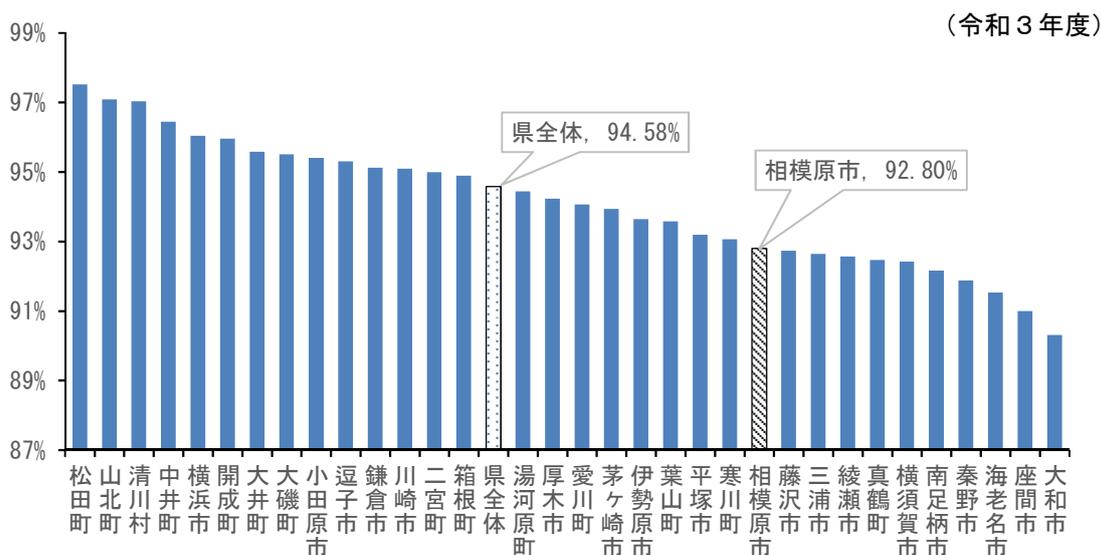
本市の収納率（現年度分）は、平成26年度から令和3年度まで、県及び国の上昇率よりも大きく上昇していますが、令和3年度における本市の収納率（現年度分）は、92.80%で、県全体と比較すると1.78ポイント、全国と比較すると1.44ポイント低くなっています。



県運営方針【図 13-1 収納率（現年度分）の推移】参照

【県内市町村別収納率（現年度分）】

県内（33市町村）では、23番目となっています。



県運営方針【図 13-2 市町村別収納率（現年度分）】参照

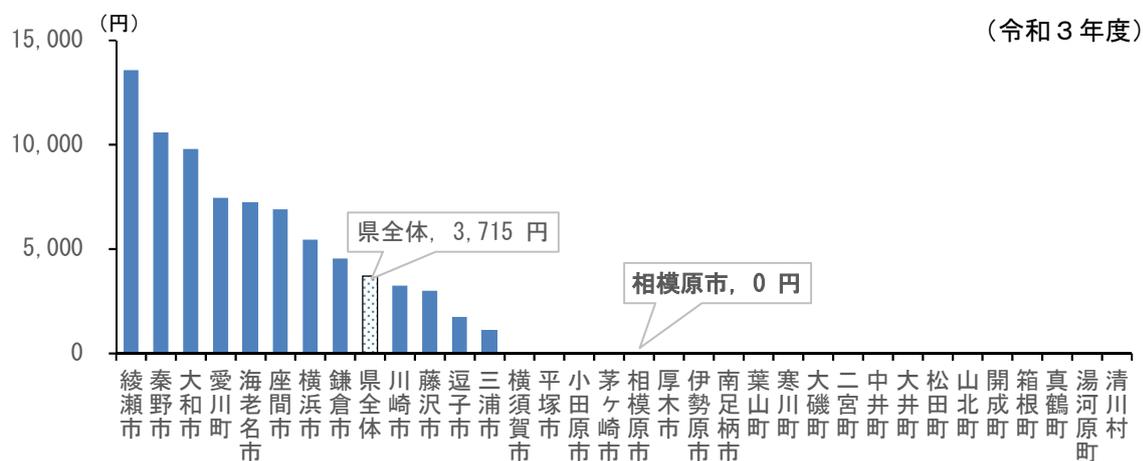
(3) 決算補填等目的の法定外繰入の状況

本市の決算補填等目的の法定外繰入は令和2年度に解消しました。今後も決算補填等目的の法定外繰入を生じさせないように努めます。

年度	相模原市		神奈川県	全国	県との差 ①-②	全国との差 ①-③
	総額	国保被保険者 1人当たり ①	国保被保険者 1人当たり ②	国保被保険者 1人当たり ③		
平成28年度	2,866,555千円	15,271円	13,579円	8,050円	1,692円	7,221円
平成29年度	2,879,064千円	16,397円	12,100円	5,949円	4,297円	10,448円
平成30年度	2,200,000千円	13,236円	9,083円	4,465円	4,153円	8,771円
令和元年度	1,000,000千円	6,348円	8,126円	4,058円	▲1,778円	2,290円
令和2年度	0円	0円	4,802円	2,897円	—	—
令和3年度	0円	0円	3,715円	2,588円	—	—
令和4年度 (速報値)	0円	0円	3,724円	—	—	—

県運営方針【表8 県内市町村の決算補填等目的の法定外繰入の状況】参照

【県内市町村別国保被保険者1人当たり決算補填等目的の法定外繰入金金の状況】



県運営方針【図11 市町村別国保被保険者1人当たり決算補填等目的の法定外繰入金金の状況】参照